

平成 28 年度 第 1 回男女共同参画推進委員会 議事録

開催日時 平成 28 年 6 月 9 日（木）18 時 30 分から 20 時 30 分

出欠状況

- ◎男女共同参画推進委員（9 名参加）
- ◎事務局
広報広聴課長，外 1 名

資 料

- ・ 次第
- ・ 資料1. 次第
- ・ 資料2. 東海村男女共同参画推進委員会委員名簿
- ・ 資料3. 第 4 次東海村男女共同参画行動計画推進のための実施目標（平成28年度）
- ・ 資料4. 「東海村男女共同参画推進事業所」の認定について
- ・ 資料5. 参考資料

内 容

次第に沿って進行した。概要は以下の通り。

（19：00～）

◎議事について

資料 3 について，順を追って説明し，以下の通り委員から意見が出た。

- | | |
|-------|--|
| （委員） | ○イクボスという単語がわかりにくいと思う。 |
| （事務局） | ○部下の育児・家事・介護等に理解のある上司という意味だが，浸透している言葉とは言えないので記載について配慮する。 |
| （委員） | ○資料の記載の仕方として，具体的な取組みを行っていると思うが，事業やセミナーを実施した結果，どうなったのか，アンケート等を取って次に改善していけるような記載の仕方を工夫してほしい。 |
| （委員） | ○保育所に入れなかったため，早めに育児休暇を切上げる方も多く，育児休暇が取れなかった時代に逆行してしまっている。 |
| （委員） | ○自分は PTA 会長をしているが，PTA 役員は役場職員が多いと感じる。PTA 行事では会社は休みづらいと思う。せっかくやる気のあるお父さんがいても会社の理解が得にくい。 |
| （委員） | ○育児や介護では休みが取りやすい環境ができてきたが，そういったことについても企業の理解が必要だと思う。 |
| （委員） | ○私の会社では育児休暇については 100%取得している。子供関係の休みについても，有給を取得している。こういったことは企業努力によるもの大きいと思う。 |

- 育児休暇中の各種保険の制度についても、把握していない職員が多いのでそういった事への周知には気をつけている。
- (委員) ○まさにイクボスが重要。いくら制度があっても上司の理解が必要。
- (委員) ○会社に余裕がある時は、人員があり休みやすかったが、余裕がなくなってくると人員もなく休みづらい。上司の意識改革が必要。
- (委員) ○働き方の改革が必要。男女共同参画の考え方を利用して日本を変えていかないと難しい。
- (委員) ○イクボスセミナーを強制的に受けさせていかないと変わらない。継続的な取り組みが必要。
- (委員) ○イクボスセミナーを受講してほしい人ほど受講しないと思う。
- 法律などが出来ている割には制度や活動の歩みがゆっくりに感じる。男女共同参画が進む前に少子化が進んでおり早い対策が必要。
- (委員) ○子供がほしくても出来ない人も多い中で、職場で子供のことで休んでばかりいるのも抵抗を感じる。
- (委員) ○SNS とは具体的になにか。
- (事務局) ○ツイッターやフェイスブックである。
- (委員) ○今年度、運用していくということか。
- (事務局) ○既に、運用している。
- (委員) ○女性目線の防災訓練とは何か。
- (事務局) ○避難所での授乳や着替え、下着を干す場所がないなど、そういった配慮をした訓練のことだと考えている。
- (委員) ○近年、残念なことに災害が多かった。実体験から学んだ避難所のあり方について考えることも大切だと思う。
- 学校では家庭科についてしかふれられていないが、教科を超えた活動をしてほしい。
- 保育体験については、今年検討するということか。
- (事務局) ○幼児については既に保育体験を実施してきている。
- (委員) ○親になるときは幼児よりも前に乳幼児と関わるから、乳幼児についても保育体験を行ってもいいと思う。
- 母についてのみで父の仕事をしている姿についても見る機会があっても良いのではないか。

(委員) ○私の会社では家族の参観日がある。

資料4について、順を追って説明し、以下の通り委員から意見が出た。

(委員) ○昨年度、表彰された企業は全て立候補があったものか。

(事務局) ○他薦の企業も含まれている。

(委員) ○表彰されることによるメリットはなにか。

(委員) ○就職活動の時期に、学生の集まる会議室等に、もらった賞状をおき、男女が平等に扱われているということのちょっとしたPRに活用している。

(委員) ○表彰を受けることがひとつの目標になるといいと思う。

(事務局) ○男女共同参画推進の意識付け・きっかけになればと思う。

(委員) ○認定を受けた企業が、自分たちの活動を伝え、他の企業の刺激になればいいと思う。

○表彰されて終わりではなく、他の企業を引っ張っていてほしい。オリジナルな取組みがあれば紹介してもらうなど情報を共有する場があるといいと思う。

(～20 : 30)